豊中市認知症予防教室事業 質問回答票

	質問事項	回答
① 応募手続き・提出書類・見積関係		
1	企画提案書作成にあたって「提案者名称や商号などを記載しないこと」とありますが、商号とブランド名が同じ場合、想定される表現も記載しないものと理解してよいでしょうか。	提案者を特定できる商号、ブランド名等の記載はご遠慮ください。必要な場合は一般的な表現で記載してください。
2	企画提案書において、提案者が開発・販売する製品やサービスの名称、または提案者もしくは従事予定者の著書名を記載することは可能でしょうか。	提案者を特定できる商品名、サービス名、著書名等の記載はご遠慮ください。必要に応じて一般名称で記載してください。
3	提出書類の申込書（様式第4号）や提案者の概要（様式第5号）も6部用意し、提案書と併せてファイル等に綴じて提出してよいでしょうか。	問題ありません。募集要領に定める部数を提出してください。
4	様式第7号「統括責任者及び担当者の業務実績」は、本業務に従事する予定者全員について提出が必要でしょうか。	統括責任者および主たる担当者以外の担当者は、可能な範囲で記載してください。
5	準備期間（契約締結日から令和9年3月31日まで）にも委託料は発生しますか。また、発生する場合は単年度上限額とは別枠でしょうか。	契約は準備期間も含めますが、令和8年度における委託料の支払いは発生しません。見積額は令和9年度から11年度までの単年度及び全期間の額としてください。
6	準備期間中に受注者が行う業務の範囲について教えてください。	発注者と協議しながら、教室内容の準備、実施体制の整備、教材準備、広報物作成等を行うことを想定しています。
7	見積書は単年度分と全期間分の両方を提出する必要がありますか。	単年度および全期間の見積書を提出してください。
② 事業内容・従事者要件関係		
8	業務内容にある「地域活動紹介」とは、どのような内容を指しますか。	参加者の状況に応じて、地域包括支援センター、介護予防センター、自主グループ、公民館活動等の地域活動を紹介するものです。
9	教室の運営管理を行う従事者について、仕様書に記載された資格に加え、介護予防運動指導員等の介護予防事業経験者を配置することは可能でしょうか。	教室の運営管理等を行う従事者については、仕様書に記載の資格を有する者とします。なお、介護予防運動指導員等の資格を有する者は補助員として配置することが可能です。
10	教室の運営管理を行う従事者の資格として、介護予防運動指導員、健康運動実践指導者または教員免許保有者は認められますか。	従事者については、仕様書に記載の資格を有する者とします。
11	補助員について、医療・福祉分野での実務経験に代わり、運営管理を行えるレベルの指導経験を有する者の配置は認められますか。	従事者については、仕様書に記載の資格を有する者とします。
12	令和8年度まで実施していた単回実施事業（1回シリーズ）を廃止した理由について教えてください。	事業の見直しにより、継続的な支援と効果検証を重視した教室運営とする実施方針としたためです。
③ 募集・参加者関係		
13	参加者の募集・周知はどのように行っていますか。	主な周知方法として、後期高齢者健診受診者のうち後期高齢者質問票⑩・⑪に該当した方へ案内を個別郵送しています。その他、市が実施する介護予防事業や地域包括支援センターが把握した対象者にも案内しています。
14	参加者の募集・受付は発注者が実施するとありますが、受注者へ提供される参加者情報の範囲および提供時期について教えてください。	業務実施に必要な範囲（氏名、生年月日、住所、電話番号等）の基本情報を、契約締結後、受注者と協議しながら、教室開始（各クール）1週間前を目安に提供する予定です。
15	クール開始後に参加した方について、認知機能測定、体力測定および問診等の事前測定はどのように取り扱いますか。	基本的にはクール途中からの参加は想定していません。何らかの事情により初回参加が困難な場合は、2回目以降に可能な範囲で事前測定を実施してください。詳細は契約締結後に協議します。
16	途中参加者は、事業完了報告における効果検証（前後比較）の対象に含めるべきでしょうか。	基本的にはクール途中からの参加は想定していません。特別な事情がある場合は測定状況等を踏まえ個別に判断します。詳細は契約締結後に協議します。
④ 会場・運営体制関係		
17	過去に同種の教室で使用した会場について教えてください。 令和7年度の教室実施会場はどのような施設でしたか。	北部は千里公民館、千里体育館、蛍池公民館、中部はとよなか男女共同参画推進センターすてっぷ、くらしかん、中央公民館、南部は庄内コラボセンター、武道館ひびき等で実施しました。
18	令和6・7・8年度の12回コースについて、実施時期、会場および参加人数について教えてください。 過去の実施状況（実施クール数）について教えてください。	参加人数は令和6年度45名（1クール目：7名、2クール目：20名、3クール目：18名）、令和7年度60名（1～3クール全て20名）の参加申込みがありました。令和8年度40名（1～2クールともに20名、3クール目：未定）実施時期と会場は北部5月頃（千里公民館）・中部9月頃（とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ）・南部12月頃（庄内コラボセンター）で実施しています。令和8年度実績は確定後に公表します。
19	1クールを通じて会場は固定されますか。また、クール期間中に変更となる場合はありますか。	原則として同一クール内は同一会場を予定していますが、施設の都合等により同一施設内で部屋を変更する場合があります。
20	参加者1人当たり、おおむね1メートル四方程度の運動スペースを確保することは可能でしょうか。	安全に運動を実施できるスペースを確保できる会場を選定しています。
21	実施会場の備品（プロジェクター、スクリーン、PC等）は使用可能でしょうか。	会場に備え付けの物品は使用可能です。（会場備え付けの物品は各自、豊中市ホームページなどでご確認ください）それ以外の備品は受託者で用意してください。
22	教材・備品を会場内に保管することは可能でしょうか。	教材・備品を会場内に保管することはできません。
⑤ プログラム・認知機能測定関係		
23	提案するプログラムや認知機能測定の有効性を示すエビデンスについて、どのような根拠資料が望ましいと考えていますか。	仕様書に記載のとおり、厚生労働省や国立長寿医療研究センター等により学術的なエビデンスが示されているもの、または効果が実証されている内容を想定しています。
24	認知機能測定について、市として推奨する評価方法があれば教えてください。	推奨する方法はありません。認知機能の前後比較が可能で、エビデンスのあるツールであれば使用可能です。
25	認知機能測定について、開発予定のデジタル測定ツールを提案することは可能でしょうか。また、測定結果を匿名化したうえで受託者または開発会社へ提供することは可能でしょうか。	認知機能の前後比較が可能で、エビデンスのあるツールであれば使用可能です。情報提供については契約締結後に協議します。
26	個別面談について、市が想定する実施回数や所要時間の目安があれば教えてください。	市が想定する実施回数や所要時間の目安は定めていませんが、事業目的を効果的に達成できるよう設定してください。
⑥ 実績・効果検証関係		
27	1クール当たりの平均参加者数および修了者数について教えてください。	令和6年度は1クール平均参加者15名修了者約13名、令和7年度平均参加者20名、修了者約15名、令和8年度参加者20名修了者18名（1クール目のみ）でした。
28	今年度の参加者数について教えてください。あわせて、参加者のうちMCIに該当する方および介護認定を受けている方の人数・割合について教えてください。	令和8年度は第1クール20名、第2クール20名です。認知機能検査ではMCIが疑われる参加者は全体の1～2割です。なお、介護認定の有無は確認していません。
29	途中で参加を中断した方の人数または割合について教えてください。	令和6年度は開始前中断2名（5%）、開始後中断5名（11%）、令和7年度は開始前中断7名（11.5%）、開始後中断7名（11.5%）でした。
30	過去の実績における欠席率（出席率）について教えてください。	令和6年度は卒業率88%、令和7年度は86%、令和8年度は90%（1クール目のみ）でした。
31	2か月後アンケートの回収率について教えてください。 アンケートの返送がない場合は電話による催促を行うこととありますが、過去のアンケート回収率について教えてください。	令和7年度実績では、第1クール100%、第2クール93%、第3クール88%でした。
⑦ 測定・問診・アンケート様式関係		
32	市指定の健康チェックシートおよび2か月後アンケートの様式は契約後に提供されますか。	契約締結後に提供します。
33	各種測定は教室12回とは別に実施する前提でよいでしょうか。また、教室開始日と同日に実施することは可能でしょうか。	教室運営に支障のない範囲で実施してください。教室開始日と同日に実施することも可能です。
34	健康チェックシートの様式サンプルを提供いただくことは可能でしょうか。	現在使用している健康チェックシートの様式を参考に添付します。
35	問診票に指定様式はありますか。	指定様式はありません。個別支援に資するよう、生活習慣や地域活動の参加状況等について適切に把握できる内容の様式としてください。
36	2か月後アンケートのサンプルを提供いただくことは可能でしょうか。また、設問数や設問形式について教えてください。	現在使用しているアンケートの様式を参考に添付します。
37	2か月後アンケートについて、郵送での回答数および電話による対応件数について教えてください。また、アンケート内容について教えてください。	令和7年度実績では、第1クール100%、第2クール93%、第3クール88%でした。なお、令和7年度は電話による対応は実施していません。アンケート内容は添付の様式をご確認ください。なお、令和9年度以降のアンケート内容は適切な効果検証の実施が可能となるよう発注者と協議しながら作成します。
38	2か月後アンケートの指定様式およびデータ入力様式のサンプルを提供いただくことは可能でしょうか。 「結果をデータ入力（指定様式）し発注者へ提出する」とありますが、指定様式のサンプルまたは入力項目について教えてください。	現在使用しているアンケートの様式を参考に添付します。データ入力様式は契約締結後にアンケート内容に応じて発注者で作成し、提供します。
39	発送用封筒、返信用封筒およびアンケート用紙等の印刷・手配は委託業務に含まれるとの理解でよいでしょうか。	アンケート実施に必要な業務は委託業務に含みます。詳細は契約締結後に協議します。
40	2か月後アンケートは無記名式と記名式のどちらでしょうか。また、記名式の場合は氏名印字が必要でしょうか。	無記名式を想定しています。詳細は契約締結後に説明します。
⑧ 広報・チラシ関係		
41	今年度のチラシ作成実績（作成部数および納品回数等）について教えてください。	1クール当たり約300部、年間3クール分として約900部を作成しました。なお、チラシについては受注者で作成（デザイン）を行いますが、印刷は発注者で行います。
42	教室案内用チラシについて、印刷費および配布費は受託者負担との理解でよいでしょうか。また、想定部数について教えてください。	チラシの印刷及び配布は市で行うため、受注者の負担はありません。想定部数は教室実施クール数や参加人数によって前後しますが、約1,000部を想定しています。